

星野リゾート 青森屋 (青森県 三沢市)
池に浮かぶねぶたの山車がリニューアル
絶景雪見露天「ねぶり流し灯籠」登場
提供期間：2017年12月1日～2018年4月1日

青森の文化を満喫できる宿「星野リゾート 青森屋」では、2017年12月1日～2018年4月1日の期間限定で、絶景雪見露天「ねぶり流し灯籠」を実施します。露天風呂を囲む池にねぶたの山車と小灯籠が浮かび、幻想的な冬景色の中で湯あみをするすることができます。



青森屋オリジナルの山車「毘沙門天(びしゃもんてん)」が登場

2011年から開始したねぶり流し灯籠に、七福神の一人「毘沙門天」を象った新しい山車が登場します。毘沙門天は北方の守り神で、お恵や開運をもたらす神として信仰されてきました。この山車は、2016年青森ねぶた祭にて最高賞であるねぶた大賞を受賞した、ねぶた師の竹浪比呂央(たけなみひろお)氏の作です。ねぶり流し灯籠のために、オリジナルで制作しました。

青森ねぶた祭の原点「ねぶり流し」

病魔を払い、健康に過ごせるようにと願い行う行事「灯籠流し」は、東北地方では「ねぶり流し」と呼ばれ、青森ねぶた祭の元となったといわれています。青森屋では、ねぶたの山車と、お客様が書いた願ひ事を乗せた小灯籠を浮湯の周りの池に浮かべ、この行事を再現しています。幻想的な景色の中、1日に2回笛の生演奏も行い、静かな笛の音を聴きながら温泉に入ることができます。



絶景雪見露天「ねぶり流し灯籠」概要

■場所：露天風呂「浮湯」 ■時間：18:00～24:00 ■料金：宿泊者無料
■笛の生演奏：1回目 18:15～、2回目 21:45～
※天候により、一部プログラムを変更して実施する場合がございます。



星野リゾート 青森屋

「のれそれ(*青森の方言で目一杯の意味) 青森～ひとものがたり」をコンセプトに、青森の祭りや方言などの文化を満喫できる「青森文化のテーマパーク」。約22万坪の敷地内には、池や古民家の点在する公園もあり、食事や多彩なアクティビティを楽しむことができる。

電話：0570-073-022(星野リゾート予約センター)

住所：青森県三沢市宇古間木山56

アクセス：青い森鉄道三沢駅より徒歩10分(無料送迎バスあり)

三沢空港・青森空港・JR八戸駅・JR新青森駅より無料送迎バスあり(要予約)

客室数：236室 チェックイン 15:00/チェックアウト 12:00

宿泊料金：2名1室 1泊2食付1人あたり16,500円～(税・サ込)

HP：<http://noresoreaomoriya.jp>

本リリースに関する報道関係からのお問合せ先

星野リゾート グループ広報 TEL：03-5159-6323 FAX：03-6368-6853 E-mail：pr-info@hoshinoresort.com